

東日本大震災の復興支援への取組み状況の報告

報告日：平成 23 年 8 月 1 5 日 (第 1 報)

支部・部会・実行委員会・登録グループ名

化学部会

責任者名 / 報告者名

林 誠一 / 林 誠一

取組みの状況 (報告済み～7月末までの検討状況、予定等含む) 2,000 字以内

1. 中間報告～7月末までの取組みについて

東日本大震災への化学部門技術士の取組み：現実的な視点での情報発信をすべく二つのワーキンググループをつくってスタディを開始した。

WG A. セシウムなどの核分裂生成物とその除外 (除染) 方法などの技術情報の収集・
ウェブサイトの紹介とわかりやすい解説の作成 (担当：林、岩崎など)

WG B. 再生可能エネルギーの現状と課題

- ・水力、地熱、太陽光、太陽熱、地下水、海水、バイオマス (主として燃焼)、
2次電池 の情報発信 (書籍) など
(担当：松田、中村、井原、伊東、岩崎、松浦など)

8/22 (月) の週近辺に会合を予定、調査結果の取り纏めを行う。

2. 今後の支部・部会としての取組みについて

*シンポジウム、被災自治体との意見交換、復旧・復興支援調査での活動予定等を記載ください。
取り纏めた結果を分かり易く解説し、何らかの形 (ホームページ等) で発表、情報発信につとめ、
復興支援の一助としたい。

外部公表が可能な東日本大震災取組み報告会等の資料がありましたら添付ください。

資料 1 部会・支部での東日本大震災取組み報告会資料

資料 2 部会・支部での東日本大震災取組み報告会のパワーポイント 等